

第20回東京大学環境安全研究センターシンポジウム

「リスクを見る」

開催日時

平成22年12月22日(水) 13時～17時 (開場12時45分)

場所

東京大学弥生講堂・一条ホール

(〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学農学部講内)

(裏面の地図をご覧ください。)

主催

東京大学環境安全研究センター

●シンポジウムのご案内

私たちの毎日は大小の様々な「リスク」に囲まれています。感染症に罹るリスク、脳卒中を患うリスク、交通事故に遭うリスク、環境中の有害化学物質に暴露されるリスク、地震の被害に遭うリスク、犯罪に遭遇するリスクなど、私たちの日常生活に関わるリスクは枚挙にいとまがありません。さらに、今日の科学技術の進歩は、過去には存在しなかった新たなリスクを生み出しています。原子力利用に関わるリスク、遺伝子組み換え技術に関わるリスク、ナノ物質の利用に関わるリスクなどがその例として挙げられます。

第20回東京大学環境安全研究センターシンポジウムでは、「リスクを見る」というテーマのもと、これらの様々なリスクに関し、

1. そもそもリスクとは何なのか？
2. 人はリスクをどのように認知するのか？
3. リスクはどのように評価され対処されるのか？
4. リスクに関する情報はどのように伝えられ受容されるのか？

という諸課題について、東京大学でリスクに関する研究に携わっている研究者が、哲学、工学、環境学および医学のそれぞれの角度から新たな知見を提示いたします。

このシンポジウムが、私たちの周りに存在するリスクをより深く見つめなおす機会となることを期しております。是非、多くの方々にご参加いただきたく、宜しくお願い申し上げます。

●プログラム

13:00

ご挨拶

環境安全研究センター長 教授 新井 充

13:10

特別講演「環境安全とセンシング」

東京大学副学長・環境安全本部長 教授 山田 一郎

13:50

講演1「リスクコミュニケーションについて」

東京大学大学院工学系研究科 准教授 木村 浩

14:35

講演2「科学哲学、社会哲学とリスク」

東京大学大学院総合文化研究科 准教授 石原 孝二

休憩

15:30

講演3「環境化学物質のリスク評価の現状」

東京大学大学院新領域創成科学研究科 准教授 吉永 淳

16:15

講演4「脳におけるリスク認知のしくみ」

東京大学環境安全研究センター 准教授 刈間 理介

17:00

閉会

参加費／無料

申込み方法：往復葉書またはeメールに、①氏名、②年齢、③住所、④連絡先電話番号および⑤メールアドレス（無記載でも可）、⑥所属（ご所属が無い場合には記載不要）をご記入の上、12月15日（水）までに下記の宛先までお申し込みください。なお、当日受付も可能です。

Environmental
Science
Center

●問合せ・参加申込先

東京大学環境安全研究センター

〒113-0033 東京都文京区本郷7丁目3番1号

T E L : 03-5841-2972

e-mail : 2010escsympo@esc.u-tokyo.ac.jp